

## 人権・同和教育の取組

学校では、子どもたちが人権・同和教育の正しい理解と認識を深め、人権感覚を身につけることをねらって、全教育課程を通じて人権・同和教育に取り組んでいます。

しかしながら、日本各地で、生命・身体の安全に関わる事象や不当な差別、子どもたちの間でも、いじめや暴力など人権に関わる問題は後を絶ちません。その背景には、人々の中に見られる「同質性・均一性を重視しがちな性向や非合理的な因習的意識の存在」とともに、「根本的に、人権尊重の理念についての正しい理解やこれを実践する態度が未だ国民の中に十分に定着していないこと」が指摘されています。

そこで、井田小学校では、例えば、「いじめはよくない」という知的理解だけでなく、「いじめ」を許さない雰囲気浸透している学校・学級で生活することを通じて、子どもは「いじめ」を許さない人権感覚を身につけると考え、体系的に整備された正規の教育課程の他に、教育する側が意図する、しないにかかわらず、子どもが生活する中で学び取っていく事柄、いわゆる「隠れたカリキュラム」も重要であると考え、取り組んでいます。

その第一歩が、子どもたちが人権・同和教育の正しい理解と認識を深め、人権感覚を身につけるための、人権感覚が高い学校・家庭・地域づくりだと考えています。そして、そのためには、保護者・地域の理解・協力が不可欠だと考えています。

その一環として、10月7日の地域授業公開日に合わせ、人権・同和教育の授業公開と研修会を行いました。その様子をお知らせします。

### 1・2年生道徳「ともだちっていいな」

自主製作したパワーポイントを用いたスライドを使って、ありのピンとプンのビスケットをめぐる気持ちを考えることを通して、普段の友だちとの関わり方を考えさせる授業でした。板書の工夫、役割演技を用いた登場人物の心情の表現といろいろ考えられ、友達のことを考えて、行動することの良さや、困っていれば助けることや、協力することの大切さを学ぶことができたと思います。



### 3・4年生学活「もめごと解決」

対立や争いごとが起きたときの解決方法を具体的な例を基に考えていく授業でした。解決方法には、①「お互いが得をする解決法」②「一方だけが他方を犠牲にして得をする解決法」③「どちらも得をしない解決法」があるけれど、①の解決法が好ましく、それに向けて、双方が努力することが大切で、そのように実践していく態度をねらっていました。随分、楽しそうに大きな声で発表していました。実際の場面①の解決法を選択し行動できるよう期待しています。



### 5・6年生道徳「いじめられて」

授業は「友達がいてよかったと思うのはどんなとき？」に答えて明るい反応でスタートしましたが、暗く辛い資料に接して重い口調になりました。しかし、いじめのリーダー、いじめの仲間、いじめられる私の気持ちを考えた後、三者の誰かに何と言いたいかについての発表では自分の考えを話せていたと思います。授業の振り返りでは「実話なのですごく考えた」「絶対いじめはいけない」「もし自分がいじめにあっても強い気持ちでいたい」「自分ならあんなに前向きにできるか自信がない」など自分のこととして考えていました。



### 講演「親が変われば子ども変わる」和田秀夫先生(大田ふれあい会館館長)

親の考え方、接し方が、子どもの人間形成に最も大きく関わるものであることを痛感する講演でした。忙しい中でも、子どもの話をしっかり聞くことの大切さを感じるとともに、大人が、何気なく他人と比べることが子どもにとって重荷になったり、嫌悪感を感じたりすることについても、改めて、日々の言動について考える機会となりました。比較は序列を生み、それが優劣をつけることにつながり、そして差別意識をつくることを肝に銘じておく必要があると思いました。



# 温泉津4校合同学習について

温泉津4校合同学習は、各校での学習の発展・深化をめざすことと、児童の交流を深めることを目的に、旧温泉津町時代から内容や方法を変えながら、続けておこなっている活動です。今年度も、低・中・高学年別に年間2日間実施しました。今回は、幼稚園の幼保交流活動の様子も併せてお知らせします。

## 1・2年生

9月9日に、温泉津小学校で第1回目の合同学習がありました。自分から声をかけてたくさん友だちを作ること、今回は体を動かすことがたくさんあるので、しっかりと動くこと、そして大きな声で話したり返事をしたりすることをめあてとしました。早速、色別での自己紹介の後、アルゴリズム体操などの表現ダンスで思いっきり体を動かしました。給食の頃には、いつも一緒に食べているように仲良く話していました。午後からのドッジボールでは、大人数での試合となり、みんな大盛り上がりでした。



## 3・4年生

10月2日に、大森町の熊谷家に合同学習に出かけました。さわやかな秋晴れの中、熊谷家までの道中で、道行く観光客の方たちにも大きな声であいさつができる温泉津の子どもたち。素敵な姿でした。熊谷家では、洗濯板での洗濯、かまどでの湯沸かし、蔵の中での真っ暗体験という3つの体験活動をしました。体験を通して、昔の人々の生活の様子や苦勞、現代の道具の便利さを考えることができました。邸内も詳しく説明しながら案内していただき、世界遺産を満喫できた1日となりました。



## 5・6年生

2学期がスタートして初めての行事は少年自然の家での宿泊体験学習でした。温泉津町内の4校の高学年が事前学習で仕事分担やキャンプファイヤーでのスタンプの内容などを話し合いました。子ども達のめあては①他校の友達と仲良く活動すること②係の仕事を引きと果たすことのほかに、話し合いの時は自分の意見をはっきり伝える、代表のお礼や感想の時は元気な声で話すなど今まで苦手としていた活動の克服を挙げていました。はたして研修を終えた子ども達の表情は…とても満足そうでした。



野外炊飯での火起こし

## 幼稚園

9月27日(土)温泉津小学校校庭で井田幼稚園、温泉津保育所、湯里分園の3園の合同運動会が開催され、0歳児から5歳児までの約80名の子ども達が集まり、走ったり、ダンスをしたりして楽しく過ごしました。いっこのみんなもお家の方の声援を受け、力いっぱいがんばる姿がみられました。幼稚園では年間を通して幼保交流を計画し、たくさんの同年齢の友達と触れ合い、刺激を受けたりさらに意欲が高まるように活動しています。



## 井田地区民体育大会ありがとうございました。

9月28日(日)に開催した井田地区民体育大会には、多数ご来場並びに出場していただきありがとうございました。井田体協と共催になって5年目、子どもの事前の活動時間の確保及び暑さ対策のために、9月28日から10月4日の間の日曜日に開催時期を移動し、「ふれあい玉入れ」、「ふれあい綱引き」、「女性学級の皆さんとのおどり」等交流種目を取り入れて3年目、「日頃の学習成果を見て頂くこと」と「地域、保護者の方とのふれあい、競技・応援・係の仕事などで一体感を出すこと」ができたことと喜んでいきます。天気は今一つでしたが、6年生ががんばって、事前の応援練習や係の準備等を行い、子どもの自主性、主体性を伸ばす取組ができました。本当にありがとうございました。



## 11月の行事予定

11/4(火) 防犯教室

11/6(木)

大田市連合音楽会

13:22~ 井田小出演

【於：大田市民会館】

11/23(勤労感謝の日)

学習発表会・井田産業文化祭

たくさんの方のご来場をお待ちしています

井田幼小ホームページ、今年も優秀賞を受賞しました。

<http://www.iwamigin.jp/school/ida/>